

さあ、^よ読もう！

に ち ぶ ん ど く し ょ う ん ど う

「1日20分読書」運動

み ち か い つ さ つ ほ ん

～いつも身近に1冊の本を～

乳幼児 ^{か ぞ く い つ し ょ ぶ ん} 家族と一緒に20分



小学生 ^{あ さ よ ゆ う よ ぶ ん} 朝読み夕読み20分



中学生 ^{ひ ろ ぶ ん} ジャンルを広げて20分



高校生 ^{じ ぶ ん み ぶ ん} 自分を見つめる20分



ぐりぶーは、本が大好きだぶー。



かごしまPRキャラクター ぐりぶー・さくら



さくらも本が大好き！

第3次鹿児島県子ども読書活動推進計画 (H26年度～30年度)

県教育委員会では、子どもの読書活動を計画的に推進するため、平成26年度から平成30年度までの5年間の取組をまとめた「第3次鹿児島県子ども読書活動推進計画」を作成しました。

「1日20分読書」運動 ～いつも身近に1冊の本を～



「1日20分読書」運動は、全ての子どもが1日に少なくとも20分程度の時間を読書に親しむよう、成長に応じて次のように取り組みます。

家庭や学校ではもちろん、部活動や少年団活動の時、外出する時などにも、いつも身近に1冊の本があるという環境をつくり、読書の習慣を身に付けていくことが大切です。

乳幼児	小学生	中学生	高校生
いつも身近に1冊の本を			
家族と一緒に20分			
朝読み夕読み20分			
ジャンルを広げて20分			
自分を見つめる20分			



フムフム、これは
おもしろい本。

家族と一緒に20分

乳幼児期の子どもには、読み聞かせなど家族の協力が
必要です。家族一緒に読書の習慣をつくりましょう。

朝読み夕読み20分

小学生の時期は、言葉や文章の意味を考えながら音読
することが大切です。朝や夕方の音読を続けましょう。

ジャンルを広げて20分

中学生の時期は、読書の幅を広げることが大切です。
文学・科学・歴史・郷土など様々なジャンルの本に幅を
広げて読みましょう。

自分を見つめる20分

高校生の時期は、自分自身の生き方を見つめるためにも
読書が大切です。いつも身近に1冊の本を置き1日20
分の読書に心掛けましょう。

第3次鹿児島県子ども読書活動推進計画は、
県教育委員会のホームページで御覧いただけ
ます。



携帯電話は、
こちらから
だぶ。

ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku-bunka/shogai/dokusyo/index.html>

県トップページ>教育・文化・交流>生涯学習・社会教育>子どもの読書活動>第3次鹿児島県子ども読書活動推進計画